

保健学

Health Science

1 単位 (必修) 2 年

梅野 真由美・准教授/保健学科 検査技術科学専攻 形態系検査学講座, 勢井 雅子・助教/医学科 生体制御医学講座 人類遺伝学分野

【授業目的】 病気の発生や健康に及ぼすさまざまな生活背景を明らかにすることにより、予防医学の理解を深めることを目的とする。

【授業概要】 講義

【キーワード】 [キーワード]

【先行科目】 『衛生学』(1.0), 『保健学概論』(1.0)

【関連科目】 『環境衛生学』(0.5)

【到達目標】

1. 集団の健康事象を表すために必要な人口疾病統計と、健康指標の表し方が理解できる。
2. 各種保健の概要、問題点、対策や法的支援を理解することが出来る。
3. 疾病の予防と健康管理について理解できる。

【授業計画】

1. 衛生・公衆衛生学序論 (梅野)
2. 保健統計 (梅野)
3. 疫学 (勢井)
4. 疾病予防と健康管理 (勢井)
5. 主な疾病の予防①(梅野)
6. 主な疾病の予防②(梅野)
7. 環境保健①(梅野)
8. 環境保健②(梅野)
9. 地域保健と保健行政 (勢井)
10. 母子保健 (梅野)
11. 学校保健 (勢井)
12. 産業保健 (梅野)
13. 老人保健・福祉 (勢井)
14. 食品保健 (梅野)
15. 精神保健, 国際保健 (梅野)
16. 試験

【成績評価】 授業の取り組み方及び定期試験により判定する。

【教科書】 シンプル衛生公衆衛生学 鈴木庄亮・久道茂編 (南江堂)

【参考書】 国民衛生の動向 厚生指針 財団法人厚生統計協会

【授業コンテンツ】 <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217764>

【連絡先】

- ⇒ 梅野 (088-633-9067, umeno@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL
- ⇒ 勢井 (088-633-7075, msei@basic.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL

Target) 病気の発生や健康に及ぼすさまざまな生活背景を明らかにすることにより、予防医学の理解を深めることを目的とする。

Outline) 講義

Keyword) [キーワード]

Fundamental Lecture) “Hygiene”(1.0), “Introduction to Health Science”(1.0)

Relational Lecture) “Environmental Hygiene”(0.5)

Goal)

1. 集団の健康事象を表すために必要な人口疾病統計と、健康指標の表し方が理解できる。
2. 各種保健の概要、問題点、対策や法的支援を理解することが出来る。
3. 疾病の予防と健康管理について理解できる。

Schedule)

1. 衛生・公衆衛生学序論 (梅野)
2. 保健統計 (梅野)
3. 疫学 (勢井)
4. 疾病予防と健康管理 (勢井)
5. 主な疾病の予防①(梅野)
6. 主な疾病の予防②(梅野)
7. 環境保健①(梅野)
8. 環境保健②(梅野)
9. 地域保健と保健行政 (勢井)
10. 母子保健 (梅野)
11. 学校保健 (勢井)
12. 産業保健 (梅野)
13. 老人保健・福祉 (勢井)
14. 食品保健 (梅野)
15. 精神保健, 国際保健 (梅野)
16. 試験

Evaluation Criteria) 授業の取り組み方及び定期試験により判定する。

Textbook) シンプル衛生公衆衛生学 鈴木庄亮・久道茂編 (南江堂)

Reference) 国民衛生の動向 厚生指の指標 財団法人厚生統計協会

Contents) <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217764>

Contact)

⇒ Umeno (+81-88-633-9067, umeno@medsci.tokushima-u.ac.jp) MAIL

⇒ Sei (+81-88-633-7075, msei@basic.med.tokushima-u.ac.jp) MAIL